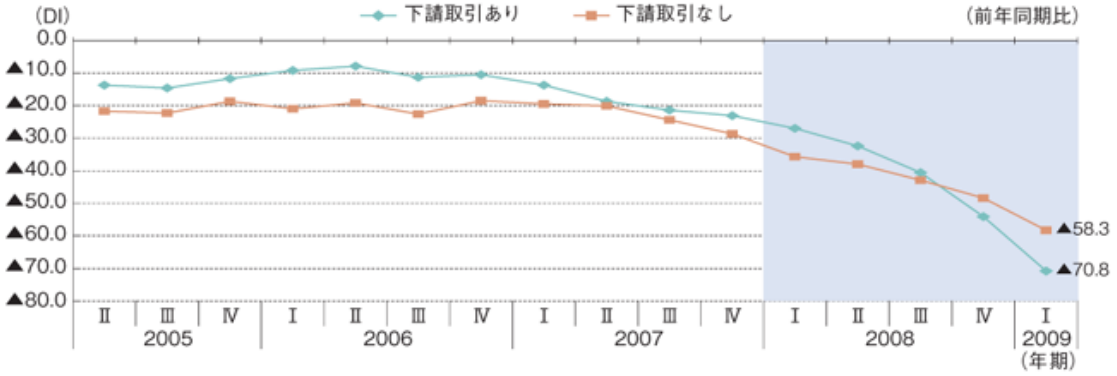
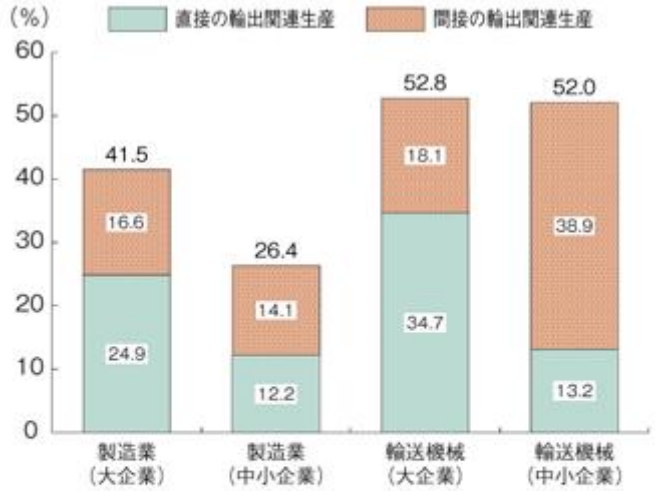
第 1-3-2 図　下請取引の有無別に見た中小企業(製造業)の業況判断 DI の推移
～下請取引のある中小製造業者の業況判断 DI は、2007 年から低下傾向にあったが、2008 年後半に大きく悪化し、下請取引のない中小製造業者よりも厳しい状況にある～



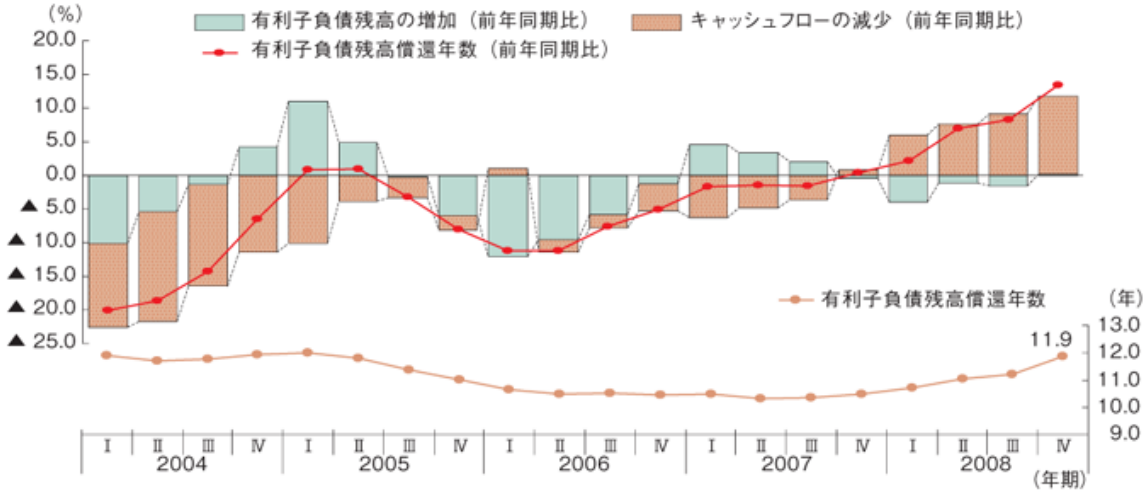
資料：中小企業庁・(独)中小企業基盤整備機構「中小企業景況調査」再編加工
(注)　1. 業況判断DIは、前年同期に比べて、業況が「好転」と答えた企業の割合(%)から、「悪化」と答えた企業の割合(%)を引いたもの。
　　2. 下請取引の「あり」、「なし」とは、中小企業が下請として、元請企業から仕事を受注しているかどうかを指す。

第 1-3-5 図　製造業の生産に占める直接、間接の輸出関連生産の割合（企業規模別）
～中小製造業、特に輸送用機械製造業では、直接の輸出よりも、間接の輸出関連生産が大きい割合を占める～



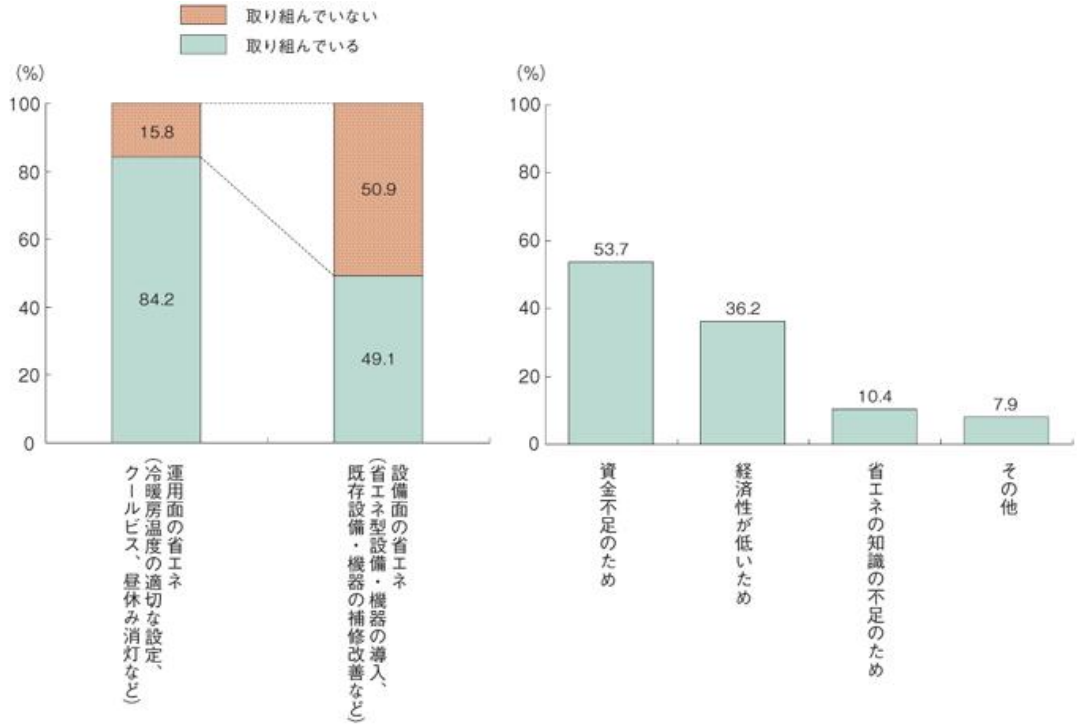
資料：中小企業庁「2005年規模別産業連関表」
(注)　ここでいう「直接の輸出関連生産」とは、各産業から輸出した額が当該産業の生産額に占める割合を指し、「間接の輸出関連生産」とは、我が国全体の輸出により誘発される各産業の生産額から当該産業が輸出した額を差し引いた額が、当該産業の生産額に占める割合を指す。

第 1-3-11 図　有利子負債残高償還年数の寄与度分解
～中小企業の有利子負債償還年数は、キャッシュフローの減少を背景に上昇～



資料：財務省「法人企業統計季報」
（注） 1. 有利子負債残高償還年数は後方4期移動平均値。
2. キャッシュフロー＝経常利益×0.5＋減価償却費
3. ここでの中小企業とは、資本金1千万円以上1億円未満の企業を指す。

第 1-3-23 図　中小企業における省エネへの取組の状況
～運用面の省エネに取り組んでいる中小企業の割合は大きいが、設備面での省エネに取り組んでいる中小企業の割合は小さい～



資料：中小企業庁・全国中小企業団体中央会・（財）全国中小企業取引振興協会「原油・原材料価格上昇による中小企業への影響調査」（2008年9月）